六ヶ所村 大規模盛土造成地 宅地カルテ

<六ヶ所村 0004 千歳平地区>

R3 更新

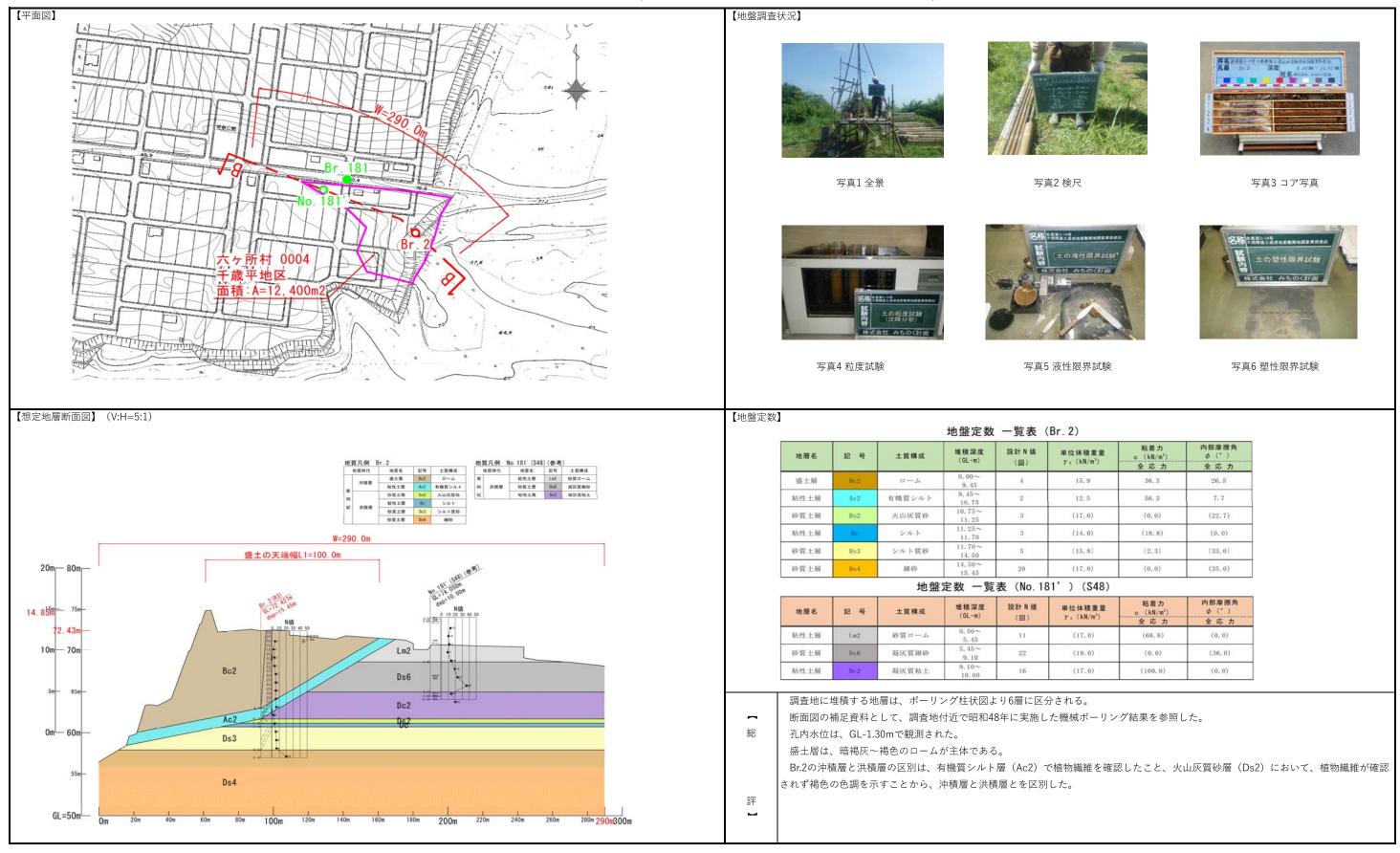
字地概更(第一)	欠スクリーニング結果)	
盛土番号	造成年代 1971年~1977年(S46~S52)	
所在地住所 青森県上北郡六ヶ所村大字倉内		
盛土形式 ■ 人口造成地 (■ 谷埋め型 □ 腹付け型)	□ 自然斜面	
盛土形状盛土面積:A12,400 m2盛土幅:W盛土高さ:H14.85 m盛土厚さ:D	53 m 盛土天端幅:L 100 m 9.5 m 地山勾配:α 4° のり面勾配:β 12°	
<u> </u>	クリーニング計画の作成)	Br. 181
優先度評価項目	判定(記事)	No. 181
① 盛土及び擁壁の形状と構造が標準的な形状と構造に該当	■非該当 □該当 ( 盛土が急勾配である 小段が部分的である )	大ヶ所村 0004 大ヶ所村 0004
② 宅地地盤・擁壁・のり面の変状	■有 □無 ( 宅地擁壁に変状が見られる )	一千歲平地区 面積: A=12, 400m2
③ 地下水	■有 □無	
④ 盛土の下の不安定な土層	■有 □無 ( 盛土下のシルト質砂層で設計N値5 ) を確認した	【安定計算結果断面図】 (V:H=5:1)
⑤ 造成年代(基準年以前/後)	□以前 ■後	
⑥ 変動確立 	□大 ■小 (変動確立は、「六ヶ所村0003 千 ) 歳平地区」と比較して低い	△
<ul><li>総 盛土構造は適切であるが、宅地擁壁に変状が見られ 想定被害形態は、崩壊か変形の両方が考えられる。</li><li>評 現地踏査において、浸水、出水は見られなかった。</li></ul>	想定被害形態 滑り崩壊 or 滑りによる変形 優先度	7 Fs=4. 63
	二次スクリーニング)	
【地盤定数】    地盤定数	【安定計算結果】    安定計算	
砂質土層         Ds2         火山灰質砂         3         (17.0)         (0.0)         (2           粘性土層         De         シルト         3         (14.0)         (18.8)         (           砂質土層         Ds3         シルト賞砂         5         (15.8)         (2.3)         (	7.7 1.0 1.58 なし 22.7) 0.0) 33.0) 35.0) (⑥盛上斜面 1.0 1.58 なし ⑦ひな壇一段 ※ <sup>1</sup> 1.0 4.63 なし ⑧ひな壇全体 1.0 11.09 なし	変動予測調査後 【工事の記録】
盛土全体及びひな壇部分は、いずれの安定計算ケー総率が目標値を上回る結果を得た。 よって、当該盛土は滑動崩落の恐れが小さいと判定	スにおいても滑り面に対する抵抗力が、盛土の滑動力を上回るため安全	【点検の記録】

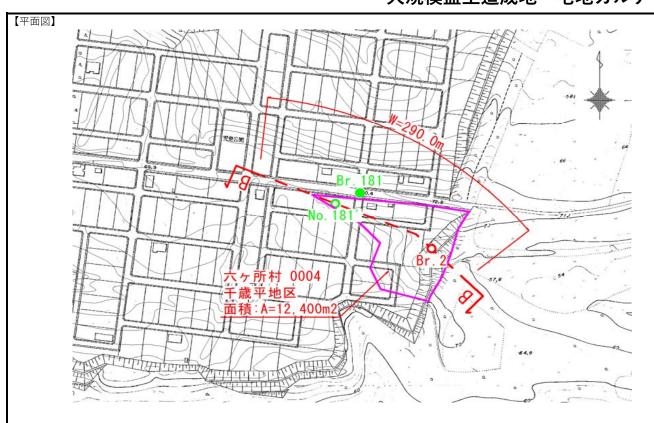
## 大規模盛土造成地 宅地カルテ (第一次スクリーニング結果)

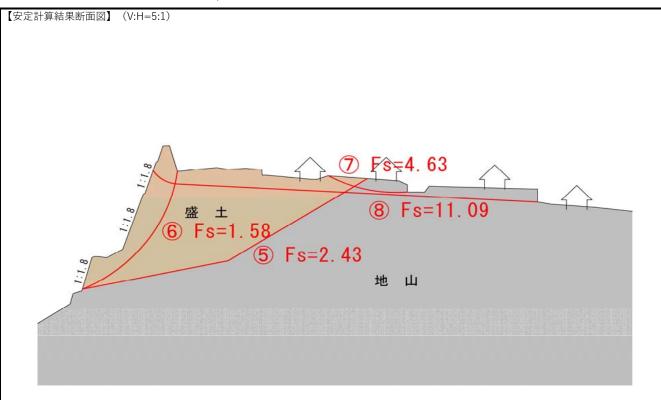
様式2

<del>,</del>	大規模盛土造局	<b>找地 宅地カルテ(第一)</b>	欠スク	リーニング結果	ŧ)						様式2
広ヶ所村0004   宅地名   千歳平造成宅池   盛土面積:A   12,400m2		点数方式-方式1 盛土高さ:H1		盛土天端幅:L1	100.0 m	地山勾配:α	4 °	のり面勾配: 月	3 12°		
千蔵平地区   造成年   S46~S52	変動確立評価手法別	点数方式-方式2 盛土厚さ	9.5 m	盛土幅	56.0 m	盛土幅/盛土厚さ	6	地山勾配	4 °	地下水	有
所在地住所 青森県上北郡六ヶ所村大字倉内	盛土パラメータ	数量化    類方式	5.9	滑動基準	0.4	地下水の豊富さ	豊富	造成年代	1970 年代	盛土の長軸方向	東南東-西北西
盛土形式 ■ 人口造成地 (■ 谷埋め型 □ 腹付け型) □ 自然斜面 【国土地理院:電子国土基本図 (オルソ画像) 2007年】		(盛土幅/盛土厚さ)	I nick To Tax	(地山勾配/盛土厚さ) (V:H=5:1)							
50 m			14. (	25m 85m 75m 75m 75m 75m 75m 70m 70m 60m 60m 60m 60m 60m 60m 60m 60m 60m 6	(St.)	盛土の天端幅	L1=100. 0m	地	10 181 (SAB) (18 18) 10 181 (S	im 240m 260m	280m 290m300m
(平面図)  Remain	21	202				2.7.	余 E	Á			

日本の中の日本   12 (1929)				基礎資料整理	一人 一				/	現地踏査					秋エいろ
中で	<b></b>	・ェック項日			lot h			〒 年記	绿		1日前	2日前	3日前	4日前	5日前
# 2月9日			■右「		)	20:								0.0	3.5
□ 日本会社会社 (1973년) (					,			1132							3.5
2		A / (//// ID IX *			,				,						修正した
中央					)										) الاستادا
その他の設定等					)		1		■右					-	
### 日本語の日本語 「日本語 「中央地区社会の日本語」「中央地区社会の日本語」」「日本語画を開発」」 「日本語画の日本語」「日本語画を開発」」「日本語画を開発」」 「日本語画の日本語画」「日本語画を開発」 「日本語画の日本語画」「日本語画を開発」 「日本語画の日本語画」「日本語画を開発」 「日本語画の日本語画」「日本語画を開発」 「日本語画の日本画」「日本語画を開発」 「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」」 「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」」 「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」」 「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」」 「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」」 「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」」 「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」」 「日本語の日本画」「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」」 「日本語の日本画」「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」 「日本語の日本画」「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」「日本語の日本画」「日本語画」「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」「日本語画」「日本語画」「日本語画の日本画」「日本語画の日本画」「日本語画」 「日本語画」「日本語画」「日本語画」「日本語画」「日本語画」 「日本語		・その価性調	車盾	(	,									□石筮 (	,
1 日 地元の計画を呼吸する ( 1 日本の計画を使用する ) 日本の計画を持ち返り ( 1 日本の計画を作用 ) 日本の計画を作用				●毎 □京地本の工事担制区域 □≪宝在除区											)
□ 中外に関する 日本サイド ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (		* 台俚拍走。	7有無 □有 ■						■有	⊔ <i>.</i>				1+ 4   4 和 亩	)
できらいでは、					古言成区域 口忌慎耐地朋敬厄陕区域			=			( CBR/			は参ち住反	
### 0.000000000000000000000000000000000		・その仏特部	車項			<u> </u>		=	口不適	■流	勿嗣 ( )		)		
# 2		( 0) 161寸司		( 地震バリートマック 主場平心険度)	)								+ ( 2 )	£Л	)
□ 使								¥						FX.	)
### (						状 お		=						-	)
## (日本)						とよ									)
(京) ・本事画 1952年		<b>冱</b> 生 在 =	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	क्रा	<b>ウ (司事)</b>		・強至悔足の処情に		口小順						
金式中代						=									
□		-				_	・その仏柱司古西			_	一 ら (	) M、壁	田少配(	)	
京都山本   一次の北井松東海   京都は立の大小北   「八ヶ州中10023 平田平地区」と北村した場合   日本   一次の北井松東海   京都は立の大小北   「八ヶ州中10023 平田平地区」と北村した場合   日本   一次の北井松東海   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	<b>坦</b>	T1V	・ての心付記事垻			1		ф.T.	□ <i>≠</i>	<b>■</b> 4=	(				
大型	6	)			70 只数刀式(万式2) 32.1%						(				
記述的	変動確	<b>在</b> 率	ての小牡司 末末				擁				(				)
### 200 日	F-Dulah I N		・その他特記事具	変動確立の大小は、「六ヶ所村0003 キ	- 歳平地区」と比較した場合		壁				(				)
	【現地踏査】										(				
							.m.				(				)
型	2010年		A Charles	000		擁	面	を又は凸凹			(				)
マ	题 题			ALTOHER MITTEL		状 壁	11				(				)
9						•		E状			(				)
□ 他 ・ 通路の変状 □ 日 ■ 無 ( 経年による影響と思われる ○ ・ その他性を正理 □ - ( ・ 通出の)面からの漢本・ 一 ( ・ 通出の)面からの漢本・ 一 ( ・ 通出の)面からの漢本・ 一 ( ・ 通出の)面からの漢本・ 一 回動性有 ■ 無 ( ・ 一 回動性有 ■ 由 ( ・ 一 回動性有 ■ 無 ( ・ 一 回動性有 ■ 由 ( ・ 一 回動性有 ■ 由 ( ・ ● 一 回動性有 ■ 由 ( ・ ● 回動性有 ●	1002					の			□有	■無	(				)
			41/						□有	■無	(				)
マ東1 のり面の様子 (すりつき)   写真2 のり面勾配 (1:1.5)   写真3 宅地接壁の様子   日本 (1:1.5)   写真3 宅地接壁の様子   日本 (1:1.5)				MI TONE THE			224 - 27	<u> </u>	□有	■無	( 経年)	による影響と	思われる		)
- 護廷大及き穴からの恒常的な出水						0)	・その他特記事項			=	(				)
- ひな段部分の摘整的面部からの出水	写真?	1 のり面の樹	(子(すりつき)	写真2 のり面勾配(1:1.5)	写真3 宅地擁壁の様子		・盛土のり面からの	曼水	□有	□可能性有	■無	(			)
・							・擁壁水抜き穴からの	の恒常的な出水	□有	□可能性有	■無	(			)
・ 磁士のり尻排水工の水没	I.		THE REAL PROPERTY.	THE REAL PROPERTY.			・ひな段部分の擁壁	前面部からの出水	□有	□可能性有	■無	(			)
3		T.					・排水工や擁壁の恒	常的な湿り	□有	□可能性有	■無	(			)
地							・盛土のり尻排水工の	の水没	□有	□可能性有	■無	(			)
		/	THE STATE OF THE S			_	・排水工の目地・亀	裂からの地下湧水	□有	■無	(				)
水 ・ 既存井戸水位							・盛土のり尻のため	也の満水位	□有	■無	(				)
写真5 宅地擁壁の傾き   写真5 宅地擁壁の傾き   ・集水地形上の盛土   □有 ■可能性有 □無 (						水	・既存井戸水位		□有	■無	(				)
・磁土上がレージの湿り □有 □可能性有 ■無 ( ・水を好む植生の有無 □有 □可能性有 ■無 ( ・水を好む植生の有無 □有 □可能性有 ■無 ( ・その他特記事項 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □							・盛土のり尻の調整	也・ため池	□有	□可能性有	■無	(			)
・水を好む植生の有無	写	真4 宅地擁壁	きの傾き	写真5 宅地擁壁の傾き (全景)	写真6 宅地擁壁の傾き		・集水地形上の盛土		□有	■可能性有	□無	(			)
- その他特記事項 - ( の ④ ・盛土周辺の崖錐・崩積土 □有 □無 ■不明 (							・盛土上ガレージのシ	显り	□有	□可能性有	■無	(			)
の ④ ・盛土周辺の崖錐・崩積土 □有 □無 ■不明 ( 世	54.			F SALES SALE			・水を好む植生の有類	im .	□有	□可能性有	■無	(			)
# 上 盛 ・盛土周辺の沖積粘性土 □有 □無 ■不明 ( □ 無 ■ 不明 ( □ 無 □ 不明 ( □ 表土 表土 は下 ・その他特記事項 □ ( □ 本土 表土 は下 ・その他特記事項 □ ( □ 本土 表土 は は 適切であるが、宅地擁壁に変状が見られた。  □ を主持造は適切であるが、宅地擁壁に変状が見られた。  □ を主持きは、崩壊か変形の両方が考えられる。  □ 滑り崩現が配置していて、浸水、出水は見られなかった。  □ 滑りによる  □ 滑りによる  □ は □ では □ を主持される。  □ を主持				The latest of th			・その他特記事項			_	(				)
態	SILISI	No.				o (4)	・盛土周辺の崖錐・原	崩積土	□有	□無■	不明	(			)
一層 土	NO.					。 土 盛	・盛土周辺の沖積粘性	生土	□有	□無 ■	不明	(			)
写真7 路面の様子(ひび割れ) 写真8 側溝(目地割れ) 写真9 マンホール(浮き上がり)	The state of the s			The state of the s			・盛土周辺の沖積飽和	和砂質土	□有	□無■	不明	(			)
写真7 路面の様子(ひび割れ) 写真8 側溝(目地割れ) 写真9 マンホール(浮き上がり) 想定被害形態は、崩壊か変形の両方が考えられる。 滑り崩 現地路査において、浸水、出水は見られなかった。 滑りによ	1					状 下	・その他特記事項			_	(				)
現地踏査において、浸水、出水は見られなかった。	199		1				盛土構造は適切で	あるが、宅地擁壁に	変状が見り	られた。				被害形態	Na.
現地踏査において、浸水、出水は見られなかった。 総	写真:	7 路面の様子	- (ひび割れ)	写真8 側溝(目地割れ)	写真9 マンホール(浮き上がり)		想定被害形態は、対	崩壊か変形の両方が	考えられる	3.				滑り崩壊の	or
=37							現地踏査において、	浸水、出水は見ら;	れなかった	t.				滑りによる変	变形
<b>■</b> 一种 「一种」 「一种」 「一种」 「一种」 「一种」 「一种」 「一种」 「						評								優先度	
						_									
A'														A1	







## 【安定計算結果】

安定計	算ケース	安定計算手法	安全率 目標値	(Fs) 計算値	滑動崩落 の恐れ	
盛土全体の変形	⑤盛土と地山の境界	簡 便 法 直線滑り	1.0	2. 43	小さい	
盆上生体00多形	⑥盛土斜面	簡易ビショップ法 円弧滑り(単円)	1.0	1. 58	小さい	
ひな壇部分の変形	⑦ひな壇一	簡易ビショップ法 円弧滑り(単円)	1.0	4. 63	小さい	
	⑧ひな壇全体	簡易ビショップ法 円弧・直線複合滑り	1.0	11.09	小さい	

総総

安定計算は、想定される滑り面の形状に応じて「簡便法」と「簡易ビショップ法」により計算を行った。

安定計算の結果、いずれの安定計算ケースにおいても滑り面に対する抵抗力が、盛土の滑動力を上回るため安全率が目標値を上回る結果を得た。 よって、滑動崩落の恐れが小さいと判定する。

評